

令和 8 年度

畜産技術練習生募集案内

愛知県畜産総合センター

郵便番号 444-0006

愛知県岡崎市丸山町字亀山9-1

電 話 0564-21-0201

FAX 0564-22-1857

令和 8 年度畜産技術練習生募集要領

- 1 募集人員 若干名
- 2 募集対象 畜産後継者または畜産技術を習得しようとする、おおむね 18 歳以上の者
- 3 修業期間 令和 8 年 4 月から令和 9 年 3 月まで
- 4 専攻科目及び修業場所

専攻科目	修業場所	所在地
酪農・養豚	愛知県畜産総合センター 本場	岡崎市丸山町
肉牛	愛知県畜産総合センター 三河高原牧場	豊田市東大林町
酪農（育成牛）	愛知県畜産総合センター 段戸山牧場	豊田市小田木町
養鶏	愛知県畜産総合センター 種鶏場	小牧市大字大草

研修用宿舎施設はありません。通所研修となりまので宿泊施設はご自身で確保ください。

- 5 出願方法 入所願書と健康診断書を各専攻科の試験会場に郵送（10 問い合わせ先参照）
願書様式は愛知県畜産総合センターホームページからダウンロードできます。健康診断項目は下記のとおりです。

健康診断項目（診断書様式自由）

問診（既往歴等）、身体測定（身長・体重・腹囲）、視力・聴力検査、血圧測定、胸部 X 線検査、尿検査（尿糖・尿蛋白）、血液検査（貧血・肝機能・腎機能・脂質・血糖）

- 6 受付期間 令和 8 年 1 月 5 日（月）から令和 8 年 1 月 30 日（金）午後 5 時必着
- 7 試験場所及び日時

専攻科目	試験場所	試験日時
酪農・養豚・肉牛	愛知県畜産総合センター 本場 （岡崎市丸山町字亀山 9－1）	令和 8 年 2 月 12 日（木） 午前 10 時から正午まで
酪農（育成牛）	愛知県畜産総合センター 段戸山牧場 （豊田市小田木町タカドヤ 1－2）	同上
養鶏	愛知県畜産総合センター 種鶏場 （小牧市大字大草字年上坂 5 8 1 8－1）	同上

- 8 試験内容 筆記試験（畜産の基礎的知識と一般教養）および面接試験
- 9 合格発表 1 週間以内に郵便にて通知します。
試験結果（総合得点）の閲覧を希望される受験者は、発表から 1 カ月以内に畜産総合センター本場に連絡をしてください。本人確認の上、閲覧が可能です。
- 10 問い合わせ先

酪農、養豚、肉牛専攻科： 愛知県畜産総合センター 本場
〒444-0006 岡崎市丸山町字亀山 9－1 電話 (0564) 21-0201

酪農（育成牛）専攻科： 愛知県畜産総合センター 段戸山牧場
〒441-2525 豊田市小田木町タカドヤ 1－2 電話 (0565) 82-2252

養鶏専攻科： 愛知県畜産総合センター 種鶏場
〒485-0802 小牧市大字大草字年上坂 5 8 1 8－1 電話 (0568) 39-6206

畜産技術練習生養成計画の概要

- 方針** 酪農・養豚及び肉牛の経営に必要な基礎的知識並びに技術を習得させ、これを基盤として将来自立できる能力を身につけさせて、本県の中核的畜産経営者等になりうる人材を育成する。
- 概要** 一般課程、前期専門課程、後期専門課程の三課程を設けて実施しています。
- 一 般 課 程 ： 入所当初から約1か月間とし、畜産の一般知識を習得します。
- 前期専門課程：5～9月までの5か月間とし、専攻科目に必要な基礎的知識を段階的に習得します。
- 後期専門課程：10月から翌年3月の6か月間とし、前期課程を補完するとともに、農家実習等を体験させることにより、自立できる技術基盤を習得します。
- その他** 以上の課程のほか、県内畜産関係施設及び畜産共進会等の見学、各種畜産関係発表会、講演会等の参加も教育課程に組み入れています。家畜人工授精師、トラクター・フォークリフト関係免許取得のための講習会への参加も計画しています。

入 所 願 書

令和 年 月 日

愛知県畜産総合センター所長 殿

写 真
出願前 6 か月
以内に撮影し
た上半身のも
の

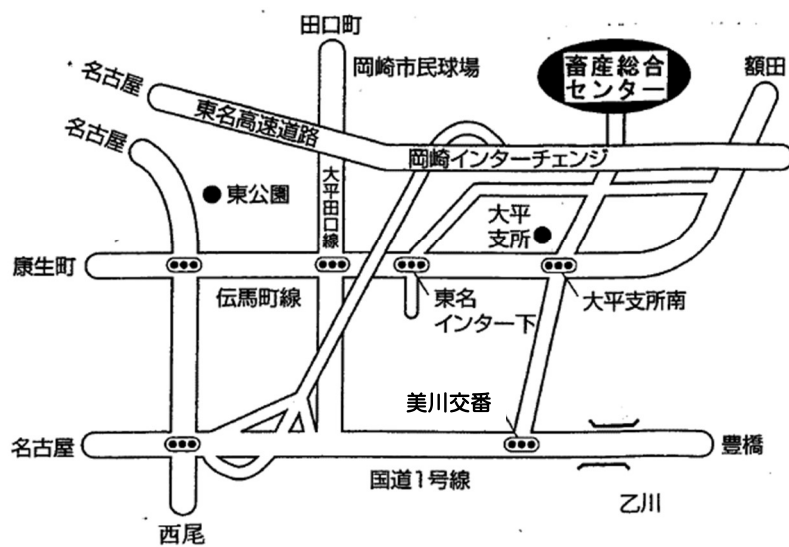
氏名

年 月 日生 男・女

愛知県畜産総合センターの畜産技術練習生として入所させていただきます。

住 所	(〒)			
	(電話番号 〈 〉)			
最終学歴	学校 年 月 日 中退 終了 卒業 卒業見込み			
職 歴	勤務先及びその所在地		期 間	
			年 月 ～ 年 月	
家族状況	氏 名	続柄	年齢	備考（職業等）
希望する 習得技術 (専攻科目)				
(添付書類) 健康診断書				

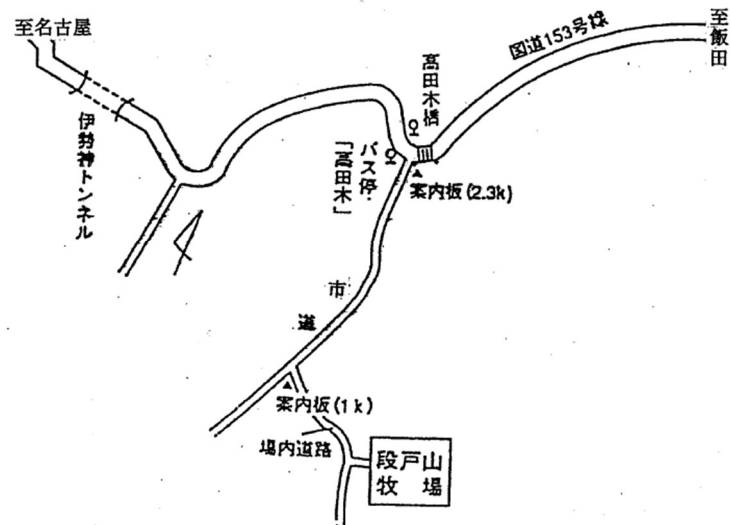
本場



三河高原牧場



段戸山牧場



種鶏場

